

2025 年度 給付奨学金（高等教育の修学支援新制度） 在学採用（秋学期）の申請について【学部生対象】

国の高等教育の修学支援新制度で、意欲と能力のある若者が、経済的な理由で修学の継続を断念することがないよう、授業料等減免と給付型奨学金により、学生のみなさんの「学び」を支援する制度です。関東学院大学の学生で、経済的理由により修学が困難な方で、高校及び大学の成績が一定基準を満たしている方が対象です。申請後に、学力・家計基準の選考があります。

また、2025 年4月より「多子世帯」への支援が拡充し、所得制限がなくなりました。

【授業料等減免額】

🔗 <学びたい気持ちを応援します 高等教育の修学支援新制度：文部科学省（mext.go.jp）>

【給付月額】

🔗 <給付奨学金の支給額 | JASSO>

【申込資格】

🔗 下記をすべてに該当・了承した上で申請してください。

※多子世帯で申請する場合も申込資格は同じです。

収入基準	・学生本人と生計維持者の 2024 年合計所得が、収入基準に該当している。 🔗 家計基準はこちらをご確認ください。 <進学後（在学採用）の給付奨学金の家計基準 JASSO> ・2024 年分の収入が収入基準に該当しないと申請はできません。 ※多子世帯で申請する方は、所得制限がありません。 ※また、2025 年 4 月 1 日以降に家計が急変した場合は、給付奨学金(家計急変)に応募してください。
資産額基準	・学生本人と生計維持者（原則父母）の資産額基準を越えていない。 ・現金や投資用資産として保有する金・銀等、預貯金、有価証券等の合計が 5,000 万円未満であること ※多子世帯の場合、3 億円未満。
学力基準	・2025 年秋学期に休学、留年をしていない方 - 新入生 :全員学修計画書を提出。 2 年生以上:2025 年 3 月末時点の累計修得単位数が、2 年 3 セメ開始時 31 単位、3 年 5 セメ開始時 62 単位、4 年 7 セメ開始時 93 単位以上の方。 - 全員学修計画書を提出。 ※ただし、標準単位以下の場合、災害、傷病、その他やむを得ない事由があることを証明できる証明書等を提出する事で判断を考慮します。
学費	・学費は春・秋学期分はそれぞれ全額納付することを理解している。 ・授業料等の減免額返還は、支援区分に相当する秋学期分を 3 月末頃に返金をする予定です。 ・奨学金を申請しても、秋学期の学費納付期限(10/25)には間に合いません。 ・申請後、提出した内容に不備無く採用となった場合、12 月 11 日(木)から振込となります。

採用後 《併給調整》	・現在、第一種貸与奨学金の貸与を受けている人は、採用後、現在の貸与月額が併給調整（減額又は増額）されることを理解している。 👉 〈給付奨学金と併せて利用する第一種奨学金の貸与月額（併給調整） JASSO〉
《在籍報告》	・年 1 回(4 月)在籍報告の手続きがあり、手続きを怠ると給付奨学金や、授業料等減免の資格を失うことを理解している。 ※一度採用されたら、休・停止中でも、年 1 回(4 月)の在籍報告の手続きは必要です。
《適格認定》	・毎年、10 月に奨学生本人及び生計維持者の経済状況に応じた支援区分の見直しを行い、10 月以降の 1 年間の支援区分を決定する為、経済状況によって給付される内容が変動することを理解している。 👉 〈在学中の適格認定（家計） JASSO〉 ・毎年、3月末に学業成績の適格認定を行い、学力基準に該当しないと、「警告」や「廃止」となる場合があることを理解している。

【その他】

質問等は下記、日本学生支援機構ホームページの「給付奨学金（返済不要）に関するよくあるご質問」を参照のこと。

👉 〈給付奨学金（返済不要） | JASSO〉

支給月額 「給付奨学金」 毎月、学生本人の口座に振り込まれます。

支援区分	【自宅通学】（月額）	【自宅外通学】（月額）
第Ⅰ区分	38,300円（42,500円）	75,800円
第Ⅱ区分	25,600円（28,400円）	50,600円
第Ⅲ区分	12,800円（14,200円）	25,300円
第Ⅳ区分	多子世帯 9,600円（10,700円）	19,000円
	理工農系 0円（0円）	0円

*生活保護世帯の人及び児童養護施設等から通学する人は（ ）内の金額。

※「多子世帯区分」で採用の場合、給付奨学金の支給はありません。授業料等減免のみ支援が受けられます。

減免年額

「授業料等減免額」は秋学期分については全額納付後、学生口座に返金予定。

支援区分	【授業料等減免】（年額）
第Ⅰ区分	700,000円
第Ⅱ区分	466,700円
第Ⅲ区分	233,400円
第Ⅳ区分	多子世帯 700,000円
	理工農系 233,400円

※多子世帯に該当する方は所得制限なく、授業料等減免は 70 万円（年額）支援が受けられます。

■給付奨学金を同時に利用する方は、以下のように第一種貸与奨学金が併給調整されます。

学校種別・給付奨学金の区分		私立		
		自宅通学	自宅外通学	
大学	第Ⅰ区分	0円	0円	
	第Ⅱ区分	0円	0円	
	第Ⅲ区分	21,700円 (20,000円, 30,300円)	19,200円	
	第Ⅳ区分	多子世帯	0円	0円
		理工農系	20,000円, 34,500円 (20,000円, 30,000円, 44,500円)	20,000円, 30,000円, 44,500円

学 種	支援区分	私立	
		自宅通学	自宅外通学
大 学	第Ⅰ区分（多子世帯）	0円	0円
	第Ⅱ区分（多子世帯）	0円	0円
	第Ⅲ区分（多子世帯）	0円	0円
	第Ⅳ区分（多子世帯）	0円	0円
	多子世帯 ※1	0円	5,600円

※なお、申請書類は 9/22(月)から 10/10(金)までに各キャンパス奨学金窓口、室の木キャンパス学生支援室にて配布いたします。申請を希望する学生は、お越しください。

以 上